

授業科目

保健医療福祉リスクマネジメント論

担当教員名 柴山 純一、広瀬 ひろみ	対象学年	3	対象学科	全学科
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○		◎	○	

授業の概要

保健医療福祉分野に進む場合、必ず習得することになるリスクマネジメントの知識について、身近な事例をもとにリスクマネジメントとは何かを学習します。また、実際の臨床の場での取り組み、考え方を理解することにより、関心を持ち、意義を認識します。

授業の目的

リスクマネジメントに関し基礎知識を習得するとともに、事例を通しグループで討議しながら考え方を理解する。

学習目標

1. リスクマネジメントの概念を説明できる。
2. リスクマネジメントのプロセスと実践を理解する。
3. グループワークを通して、それぞれが学んでいる専門分野の立場から意見を述べ、まとめることができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	リスクマネジメントとは	(講義)	柴山 純一
2	身近なリスクを考える	(講義、グループ討議、グループ発表)	柴山 純一 他
3	保険医療福祉におけるリスクマネジメント	(講義)	柴山 純一
4	医療におけるリスクマネジメントの実際とリスクへの対応	(講義)	広瀬 ひろみ
5	リスクの分析と対応1	(グループ討議)	柴山 純一 他
6	リスクの分析と対応2	(グループ討議)	柴山 純一 他
7	まとめ1	(グループ発表、全体討議、まとめ)	柴山 純一 他
8	まとめ2	(グループ発表、全体討議、まとめ)	柴山 純一 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	医療安全とリスクマネジメント	嶋森好子、任和子	ヌーヴェルヒロカワ	2015年	2,592円+税	
その他の資料						

評価方法

グループごとに提出するレポートと授業への参加姿勢をもとに評価する。

履修上の留意点

保健医療福祉分野での「質」と「安全」の確保は、従事者をはじめ多くの国民が願っていることです。この分野へ進んだ場合に必ず習得することとなる安全管理についての基本を理解することを目的とします。なぜ必要であるか、どのように考えればよいかについて、講義に加え、臨床からの考え方と事例を通し、グループで討議しながら進めていきます。身近にとらえ、興味を持ち、連携しながら自分たちで考えることに繋げていくことに本講義のねらいがあります。多くの学生さんが履修してくれることを願っています。

オフィスアワー・連絡先

時間が取ればいつでも可能ですが、あらかじめメール等で連絡をもらえると助かります。
場所；IA507、連絡先；shibayama@nuhw.ac.jp